

令和4年度

杉戸町立東中学校

交流体験



第2学年

特色

- 総合的な学習の時間を核とした教科横断的学習として、「よりよい杉戸町をつくろう」体験を行った。ゲストティーチャーやリモート等で、杉戸町役場の各課（環境課、子育て支援課、産業振興課、住民協働課、総合政策課、都市施設整備課）や杉戸町生涯学習センター・町立図書館の方との対話を通して、杉戸町についての理解を深め、よりよい杉戸町をつくるためには何が必要かを考える学習である。

生徒の感想

- 実際に杉戸町で働く人たちから生の声で聞ける杉戸の実態を聞くことができ「なるほど」と思った。緊張したけど、地域の人たちの優しさを感じてうれしかった。

成果

- 役場等の方々が各班の疑問や提案に、丁寧に回答・対話してくださったことで、地域についての理解を深めるとともに地域の一員である誇りを実感させることができた。学習最終日には、生徒たちから「杉戸町の未来の担い手」として、よりよい杉戸町をつくるための提言がなされた。